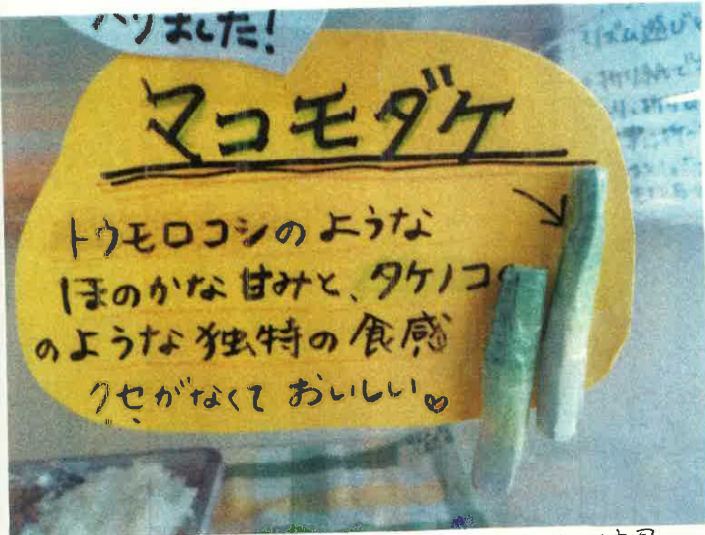


# 環境教育「まず、今できることから」

## 歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会  
編集者：代表幹事 高橋 賢一  
連絡先：市民活動支援センター  
尾張旭市渋川町三丁目5番地7  
(渋川福祉センター内)  
TEL 0561-51-2878



▲ 西部保育園

食材としてマコモダケー  
和・洋・中の優れたもの  
新鮮なマコモダケは、白く柔らかな肉質で、ほのかな香りと甘味ももっていて、歯触りが良く「癖のない野菜」というのが、早速した感想です。  
新鮮なマコモダケは、ステーキや酢の物として人気が高く、ステーキ状でそのまま、あるいはマヨネーズみそをつけての生食、コンビーフ、シヨウサラダとしても活躍します。



神祕で美しい  
クラフト素材や  
環境教育に  
マコモは神社の祭事に  
は不可欠な植物であり、  
マコモの葉で作った正月  
飾りはすかさずおいしい  
色つやで大好評です。  
マコモの利用法として  
湖水や河川の浄化  
作用です。  
淡水の生態系での  
マコモは、漁礁であること  
ともに環境浄化が  
期待され、休耕田を用  
いたマコモダケ栽培で  
環境教育、食農教育  
も行われています。

